

## 第一会場 2C410 教室

8:55 – 9:10	秋本 享大	緑藻 <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> の交配型プラス配偶子における受精管の空間配置に関する研究	2
9:10 – 9:25	渡辺 ありさ	クロララクニオン藻におけるオルガネラ DNA 複製酵素の起源と輸送シグナル解析	3
9:25 – 9:40	南波 紀昭	キセルガイの殻上に着生する藻類の分類学的研究	4
9:40 – 9:55	有藤 惇	外来種ムラサキツメクサに訪花する在来マルハナバチ類の採餌行動	5
10:10 – 10:25	高谷 優那	セスジアカムカデ <i>Scolopocryptops rubiginosus</i> における歩脚の自切構造と強度	6
10:25 – 10:40	柴田 愛実	日本未記録動物門 顎口動物 Gnathostomulida の発見	7
10:40 – 10:55	千頭 康彦	ヤマトタマヤスデ <i>Hyleoglomeris japonica</i> における濾胞上皮の形態学的研究	8
10:55 – 11:10	赤坂 萌美	生き方は、変えられる！～ヒトデにおける非採餌型幼生の進化～	9
11:10 – 11:25	三木 智博	アコヤガイ <i>Pinctada fucata</i> 初期発生における Wnt シグナルの役割	10
12:15 – 12:30	小嶋 一輝	始原亜目甲虫ナガヒラタムシ <i>Tenomerga mucida</i> (Chevrolat, 1829) の発生学的研究	11
12:30 – 12:45	武藤 将道	カワゲラ目 (昆虫綱) の比較発生学的研究	12
12:45 – 13:00	小黒 和也	土壌攪乱と刈取りが半自然草原の低茎草本多様性に与える影響	13
13:00 – 13:15	長澤 亮	斜面土砂移動地における地中生節足動物相の解明	14
13:15 – 13:30	南條 智美	森林と草原における埋土種子相評価方法の検討	15
13:45 – 14:00	藤巻 素直	自動開閉システムを用いた森林における土壌呼吸速度の時間的変動と変動要因の解析	16
14:00 – 14:15	島田 佑允	長野県ブナ成熟林における更新の手がかり ―ブナ実生と光環境に着目して―	17
14:15 – 14:30	沖 隆宏	静岡県下田市鍋田湾に来遊する死滅回遊魚の生息地選択	18
14:30 – 14:45	小玉 将史	造巣性ヨコエビ <i>Cephaloecetes</i> 属の未記載種についての報告	19
14:45 – 15:00	徳重 江美	砂に潜れば碧くなる？―スガイの潜行とカイゴロモの着生―	20
15:15 – 15:30	大野 真由美	PARAFAC による外洋表層における蛍光性溶存態有機物の動態評価	21
15:30 – 15:45	岡崎 拓未	静岡県下田沖における植物プランクトン群集の季節変動とその物質循環への影響の評価	22
15:45 – 16:00	古川 萌実	海洋酸性化に対する植物プランクトンの応答とその生物ポンプへの影響	23
16:00 – 16:15	木村 浩之	海洋酸性化に対するバクテリアの応答に関する実験的研究	24

## 第二会場 2C404 教室

8:55 – 9:10	平井 智浩	細胞内輸送を制御するマラリア原虫特異的 Rab5b 結合タンパク質の探索	25
9:10 – 9:25	井上 貴史	微好気性鞭毛虫 ( <i>Dysnectes brevis</i> ) と単一のバクテリアとの二者培養系の確立	26
9:25 – 9:40	川野 哲郎	赤痢アメーバの病原性に関与する Rab11B エフェクタータンパク質の同定	27
9:40 – 9:55	勝俣 花菜	細胞集団運動におけるソリトン波関連遺伝子の探索	28
10:10 – 10:25	青木 祐樹	マウスにおける紅茶高分子ポリフェノールの筋萎縮抑制効果の検討	29
10:25 – 10:40	赤澤 大樹	繊毛虫 <i>Tetrahymena thermophila</i> の新奇アクチン Act2 の機能解析	30
10:40 – 10:55	牛島 倫太郎	繊毛虫 <i>Tetrahymena thermophila</i> のアクチン結合タンパク質 p85 と fimbrin の機能解析	31
10:55 – 11:10	薄 啓子	繊毛虫テトラヒメナ <i>Tetrahymena thermophila</i> のアクチン細胞骨格制御因子 TtCRN1 の機能解析	32
11:10 – 11:25	藤戸 洸太	繊毛虫テトラヒメナの新奇アクチンアイソフォームの細胞機能の解析	33
12:15 – 12:30	森田 陸離	分裂酵母の細胞質分裂におけるアクチン束化タンパク質の機能	34
12:30 – 12:45	湯本 天嗣	出芽酵母を用いたアクチン変異体のサプレッサー解析	35
12:45 – 13:00	鈴木 啓介	ゾウリムシの遊泳行動に対する外部電場の効果	36
13:00 – 13:15	福井 大智	ゾウリムシの化学刺激応答性に対する温度と光条件の効果	37
13:15 – 13:30	山田 理瑛	ゾウリムシの生理活性に対する外液の化学環境の効果	38
13:45 – 14:00	石上 佳奈	ニトリル前駆体アナログの微生物分解	39
14:00 – 14:15	小澤 剛史	植物由来生理活性物質の微生物による代謝	40
14:15 – 14:30	李 冬瑤	微生物による多環化合物の分解に関する研究	41
14:30 – 14:45	勝山 真帆	新規酵素のスクリーニング研究	42
14:45 – 15:00	寺下 柚子	微生物による芳香環化合物の分解に関する研究	43
15:15 – 15:30	室本 亮介	生理活性物質代謝微生物の探索	44
15:30 – 15:45	加藤 吉祥	ATP とグルコースは線虫の寿命を制御する	45
15:45 – 16:00	川木 純平	線虫のストレス耐性に対するウバ茶抽出物の生理機能解析	46
16:00 – 16:15	佐々木 寛瑛	線虫のストレス耐性に対する納豆抽出物の生理作用解析	47

### 第三会場 2C102 教室

8:55 – 9:10	古野 晴香	スギ花粉症治療に向けたアレルゲンの生産	48
9:10 – 9:25	本田 光明	アサガオの光周性花成及び形態形成に関わる遺伝子の研究	49
9:25 – 9:40	Sakkrapong Wannawattana	VLP 形質転換トマトを用いた経口インフルエンザワクチンの開発	50
9:40 – 9:55	中村 匠汰	<i>SeFLA</i> 遺伝子を導入した耐塩性ジャガイモの開発	51
10:10 – 10:25	清永 郁香	イネの発達過程におけるペクチンアラビノース側鎖合成酵素 OsARAD1 に関する研究	52
10:25 – 10:40	宮地 桃子	トマト果実軟化過程におけるカルシウム欠乏の細胞壁再編成への影響	53
10:40 – 10:55	渡辺 朝美	イネの発達過程における細胞壁構造タンパク質 THRGP に関する研究	54
10:55 – 11:10	小山 初音	シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合過程におけるマトリクスメタロプロテアーゼの作用機構に関する研究	55
11:10 – 11:25	鈴木 陽佳	環境要因がポプラの根の成長や糖関連遺伝子の発現に与える影響	56
12:15 – 12:30	Niti Wattanasiri- chaigoon	Dawn of Migrants: Heat Requirements of the Flight Forms in <i>Callosobruchus maculatus</i>	57
12:30 – 12:45	戸嶋 知春	だめよ～、壁、壁！：ヨツモンマメゾウムシの幼虫は方言をしゃべるか？	58
12:45 – 13:00	進藤 雅史	塩化物イオンが <i>Aurantiochytrium</i> 18W-13a 株の生育に及ぼす影響の解析	59
13:00 – 13:15	藤原 直倫	オーランチオキトリウムのメバロン酸経路を律速する HMG-CoA 還元酵素の解析	60
13:15 – 13:30	戸来 駿介	シアノバクテリアのグリコーゲン合成酵素の欠失が炭素代謝におよぼす影響	61
13:45 – 14:00	田村 拓海	真核生物誕生仮説としての3菌栄養共生モデル	62
14:00 – 14:15	瀧 ゆきな	ミモシンによる植物の細胞周期進行停止作用の解析	63
14:15 – 14:30	小田切 美穂	アレロケミカル L-DOPA による植物生育抑制作用と耐性機構の解析	64
14:30 – 14:45	荘 苑	カロテノイド生合成系に作用する除草剤の標的酵素の推定	65
14:45 – 15:00	大西 薫	植物成育促進活性を有する植物由来の揮発性物質の探索と $\beta$ -カリオフィレンによる根部の成育促進効果の検討	66
15:15 – 15:30	三井 梢	筑波実験植物園内における内生性 <i>Phyllosticta</i> 属菌の生息調査— <i>Phyllosticta capitalensis</i> の宿主嗜好性を探る—	67

## 第四会場 2C107 教室

8:55 – 9:10	高橋 宗一郎	糖尿病の病態形成におけるミトコンドリアゲノム変異の関与	68
9:10 – 9:25	田村 真	ミトコンドリア分裂の生物学的意義：ミトコンドリアゲノム変異の病原性制御	69
9:25 – 9:40	藤井 佑衣	RNA 結合タンパク質 HNRNPK の相互作用因子の探索	70
9:40 – 9:55	菊地 啓太	乳酸菌殺菌菌体による抗老化関連生理作用の解析	71
10:10 – 10:25	高田 麻里奈	牛パラインフルエンザウイルス 3 型の増殖機構の解析	72
10:25 – 10:40	松浦 遼介	牛パラインフルエンザウイルス 3 型を用いたウイルスベクターの開発	73
10:40 – 10:55	阿保 賢二	三次元培養造血系細胞の培養密度が増幅度におよぼす影響	74
10:55 – 11:10	浅野 圭吾	体内のアポトーシス細胞を除去するために転写因子 MafB がすること	75
11:10 – 11:25	今村 優希	MafB はマクロファージを介してがんを抑制する；腫瘍悪性化メカニズムの探究	76
12:15 – 12:30	斉藤 美佳	イモリ嗅上皮における揮発性匂い物質に対する応答の電気生理学的解析	77
12:30 – 12:45	角田 圭輔	イモリ嗅細胞の電気的特性の解析	78
12:45 – 13:00	小柳 堯廣	アカハライモリ松果体に存在する光受容器の生理的役割の検証	79
13:00 – 13:15	杉原 堯歩	カタユレイボヤ光受容細胞の生理学的解析	80
13:15 – 13:30	高津 光平	変異錐体オプシンを発現するトランスジェニックイモリ作製の試み	81
13:45 – 14:00	山本 慧	癌か再生か？-イモリに対する c-Myc 強制発現の試み-	82
14:00 – 14:15	中畑 あずさ	動物の変態の共通性を理解するためのホヤ RXR 関連遺伝子のノックアウトの試み	83
14:15 – 14:30	山本 茜	ウニ胚神経外胚葉特異的因子 foxQ2 の転写を調節するメカニズムの解析	84
14:30 – 14:45	林 貴朗	ショウジョウバエ雑種雌の生存力に対する欠失染色体の効果	85
14:45 – 15:00	三浦 康平	ショウジョウバエ雑種雌の生存力を回復する遺伝子のマッピング	86
15:15 – 15:30	井村 英輔	ショウジョウバエのステロイドホルモン生合成を調節する新規神経細胞の同定と機能解析	87
15:30 – 15:45	高尾 悠	ショウジョウバエのステロイドホルモン生合成器官で発現する新規遺伝子の機能解析	88
15:45 – 16:00	竹股 ひとみ	ショウジョウバエの栄養状態に応答したモノアミン生合成酵素遺伝子の発現変化	89
16:00 – 16:15	山本 知奏	内在性ステロイドホルモンは個体の寿命に影響を与えるか？～ショウジョウバエを用いた分子遺伝学的追究～	90